

和の光

令和6年（2024年）10月号②

宝塚市立西谷中学校



省略します

■「宝塚西谷フォーラム＆フェア2024」が開催されました

「宝塚西谷フォーラム＆フェア2024」が西谷自然の家・多目的広場にて開催されました。西谷小学校の児童が和太鼓の演奏を披露しました。また、本校の吹奏楽部も演奏を披露しました。

今回は、手作りの被り物（アンパンマン等の可愛いキャラクター）を付けて演奏しました。会場に参加された皆さんから盛大な拍手をいただき、吹奏楽部員と顧問は最高の笑顔でした。貴重な出演の機会をいただきました西谷フォーラム＆フェア実行委員会をはじめとする関係者の皆様に、心よりお礼申し上げます。（9月28日）



小学生による和太鼓演奏



吹奏楽部の演奏に合わせてダンスを披露しました



可愛い被り物を付けて演奏しました



みんな笑顔で記念撮影



楽器の紹介もしました

■地域を愛する高校生の活動から学んだこと

宝塚市社会福祉協議会が主催する「第7地区地域生活支援会議」に参加しました。地域の声を大切にしながら、専門職が地域との協働の可能性を探る目的で、行政・教育・福祉などの代表や地域の代表の方々が集まり、西谷のいいところについて意見交流を行いました。その中で、西谷中学校卒業の高校生2名（所属団体「ひとつなぎ」）が西谷の良さを外部に向けて発信するための「ホームページづくり」や「西谷で開催されるイベント参加者のアンケートから見えてきたこと」について発表をしていました。若い高校生の柔軟な発想と、ふる里西谷を愛する姿に心を打たれました。

少し話が変わりますが、全国学力・学習状況調査（調査対象は3年生）における生徒質問紙の項目に「地域や社会のために役立つことをしたいか」という質問がありました。この質問に対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた生徒の割合が県・全国と比べても顕著に高い結果でした。このことからも西谷中生がふる里西谷を愛する心が読み取れます。これからも地域と学校が連携しながら、教育活動や地域行事を推進することの大切さを改めて実感する機会になりました。（9月29日）